



ざまっと通信

座間市民活動サポートセンター情報誌

NO. 45 2019年12月15日発行
発行：座間市民活動サポートセンター
(運営：ざま市民活動応援広場)
住所：座間市緑ヶ丘 1-1-1(ざまコミュニティプラザ)
TEL：046-255-0201
FAX：046-255-3243
E-mail：ss-zama@feel.ocn.ne.jp
URL：http://zamat.genki365.net/



昨年好評につき**第2弾**

心をつかむ 伝え方

～テレビ番組の舞台裏・人を引きつける表現方法～

人の悩みのほとんどは人間関係だと言われています。伝え方のコツ・質問のコツなどを身につけると仕事や趣味の集まり、就職活動、日常生活などで何かと役に立ちますよ！

ニュース番組の舞台裏も交えて、テレビ局のプロが人の心をつかむ伝え方をお教えします。ぜひ、お気軽にご参加ください。

と き ● **2020年2月2日(日)**

10:30～12:30 (開場 10:00)

ところ ● サニープレイス座間 多目的ホール

定員 ● 100名(先着申込順)

費用 ● 無料

申込み ● サポートセンターまで来所または電話 ※締切 1/20(月)

主催 ● 座間市・座間市民活動サポートセンター

講座参加者受付中！



講師プロフィール(テレビ朝日広報局 お客様フロント部)

上野敦史(うえのあつし)

1982年にテレビ朝日入社。「ニュースステーション」のディレクターや「はい！テレビ朝日です」のプロデューサーを務め、BS朝日の立ち



上げにも携わる。報道特別番組の総合演出も担当。現在は実践女子大学、湘北短期大学で「メディア論」の講師も務めている。

田邊美樹(たなべみき)

フリーアナウンサー時代、大分県でラジオパーソナリティやテレビのMCとして活躍。2018年にテレビ朝日入社。現在は多方面で活躍しつつ、



小学生向けテレビ塾で発声やニュース読みの指導、高校生メディア講座で番組構成の指導もしている。野菜ソムリエ上級プロの資格を持つ。

座間市民ふるさとまつりに参加！

サポートセンターのテントは大繁盛！ご来場ありがとうございました

2019年11月17日（日）に第34回座間市民ふるさとまつりが開催されました。

当日は秋晴れの中、サポートセンターのブースには多くの方々に来場いただきました。

今年は新登場のバッジ作りが大人気♪子どもたちはオリジナルのバッジを楽しそうに作り、サポートセンター職員に見せて喜んでくれました。

昨年から引き続きの文字ラリーでは、ゴール先着100名にオリジナルファイルとオリジナルペンを差し上げ、沢山の方に参加していただきました。今年の答えは「ざまっと」。今回の文字ラリー



に参加されたみなさまが、サイト「ざまっと」に関心を持ち、座間で活動している多くの団体を知るきっかけになればと思います。



文字ラリー参加協力団体

- 座間市自治会総連合会
- 座間市日中友好協会
- 特定非営利活動法人
座間市障害者入所施設建設促進会
- 特定非営利活動法人
座間市障害者団体連合会いぶき



新デザインの「さぼりん&ざまりん」ストラップと新発売のノック式消しゴム、そのほか、職員手作りの消しゴムスタンプも大好評でした。サポートセンターPR活動では、チラシ等を配布しサポートセンターの周知ができた日となりました。ご来場くださったみなさまありがとうございました。



ストラップ

ノック式消しゴム

ふるさとまつりで販売した商品はサポートセンターで購入できます。



サポートセンターと協働でボランティア支援活動を行っている公益社団法人シルバー人材センターの方々が一緒にテントでPR活動をしました。



☆わがサークルを取り上げてほしい、イベントを計画しているので紹介してほしいなど掲載の希望がありましたらご連絡ください。

詳細はサポートセンターへお問い合わせください

コミュニティ・ファームなないろ畑

「おいしい」「楽しい」「美しい」を合言葉に、3万㎡の有機栽培農場をボランティア会員で自主運営しています。花畑やハーブ園、果樹園もあります。草取り、大工仕事、料理、販売 etc. 得意な能力を出し合って、自分たちの欲しい農園作りを一緒にしませんか？年会費は1万円。有機農業を学べます。

活動場所：座間栗原農場、中央林間出荷場、上草柳農場

活動日時：毎日 9時～17時



情報サイト「ざまっと」をもっと活用しませんか？

これから利用したいという団体の方や、団体のサイト担当者が変更になった場合を対象に随時操作説明会を開催しています。

最初に基本的な使い方を説明した後、実際にパソコンを使用してサイト「ざまっと」に入力していただきます。

参加された方からは、「わかりやすかったです」「活用して多くの人からの反応を期待できます」などの感想をいただきました。個別相談も随時受け付けています。お気軽にサポートセンターへお問い合わせください。



相互提案型協働事業「第2次審査」公開プレゼンテーションが開催されました

令和2年度の相互提案型協働事業の第1次審査にサポートセンター登録の4団体が通過し、11月6日（水）に第2次審査の公開プレゼンテーション（事業説明・質疑応答など）が行われました。このあと、最終審査により合格した事業が、議会の予算承認を経て、来年4月より実施されます。市と団体は、住みよいまちづくりの実現のため、協働による地域課題の解決に取り組んでいます。

提案事業名 (区分：市民活動団体提案型協働事業)	新・継	団体名
こころの元気回復市民講座 ～「リカバリー」って何？はじめの一步～事業	新規	認定特定非営利活動法人 きづき
児童ホームの防災対策事業	継続	ざま災害ボランティアネットワーク
子育て家庭が暮らしやすい環境づくり支援事業	新規	座間子育て応援プロジェクト！
無縁遺骨を縁のある遺骨に変え適切に埋葬する事業	新規	社会福祉法人 足跡の会

事務局からのお知らせ

2020年度

団体登録更新手続きのお知らせ

サポートセンターでは、登録団体の最新の活動状況を把握するため、毎年春に登録更新の手続きをお願いしています。

- 書類を事務局宛に配布します。
- ご記入後、来所にて提出してください。
- 情報サイト「ざまっと」をご利用いただいている団体は、「ざまっと」の団体情報の更新も必須です。
- 団体の事情で登録を取り下げの場合はご一報ください。(後日、再登録は可能です。)
- サークル団体情報誌「ざまっとガイド」は更新情報を基に作成します。

登録を検討している団体も 今が「ざまっとガイド」に載る チャンスです！

- 登録申請用紙は3月頃からサポートセンターの他、一部公共施設や情報サイト「ざまっと」から入手できます。
- 新規登録は随時受け付けています。
- 登録を検討中の団体も、お気軽にサポートセンターまでご相談ください。
- 毎年春の登録更新手続きと同時期に新規登録を行うと、サークル団体情報誌「ざまっとガイド」に詳しく掲載されます。

サポートセンターでは、社会貢献活動をしている団体に対して、様々な支援をしています。

サポートセンター登録団体数・利用者数
2019年10月31日現在

登録団体	:	190	団体
ざまっと利用団体	:	132	団体
利用者数累計	:	2,643	人

(2019年4月から)

「著作権」「肖像権」 気づかずに侵害していませんか？

団体活動の資料やチラシ、ホームページなどを作成する時、他人の創造物を勝手にコピーしたり、作り変えたりしていませんか？これは、著作権の侵害に当たる場合があります。キャラクターのイラストや楽譜、刊行物などは要注意です！！著作者や出版元に確認をしましょう。また、顔の判別ができる写真は、個人情報とされ民法上で保護されています。これを肖像権といいます。例えば、イベント等の記録写真は「撮影の許可」、さらにそれを印刷物やネット上で使用する場合は「目的を明確にした使用許可」が求められます。事前に確認することが大切です！



年末年始休館日のお知らせ

サポートセンターは、12月29日(日)から1月3日(金)までお休みします。1月4日(土)より平常業務となります。

つぶやき

知り合いの居ない土地での暮らしが始まった時、日中は誰とも話さないことがありました。ショッピングタウンで笑いながら立ち話しをしている人を見て憧れている自分に気づき、私もこの土地で好きなことをやりたい！と、ある団体で活動を始めました。誰かに喜んでもらえて一緒に笑ったり考えたりする仲間が居っていいですね。サポートセンターには会員募集などの掲示コーナーがあり、市内のサークルや団体が載っている「ざまっとガイド」も置いてあります。サイト「ざまっと」では登録団体の詳しい情報などを見ることができます。あなたもやりたいことや好きなことを見つけてみませんか。(み)

